

小百合キンダーホームの自己評価

令和8年3月16日

A…よくできた B…できた C…一部改善が必要 D…改善しなければならない

1. 保育理念・保育観

1	園の保育理念・保育方針・全体的な計画を全職員に周知している	B
2	園の保育方針を基にした、全体的な計画が立てられている	A
3	定期的に保育方針や保育観を確認できるような機会をつくっている	A
4	全体的な計画を基に行事や園外保育を計画し、実践・分析・評価している	A

毎年職員全員が出席する総括会議で、園の保育理念や保育方針等読み合わせをし、周知を行っており中途採用の職員には、個別で丁寧に説明をし周知している。また、具体的事案を入れながら説明する等、伝える方法を改善する。

2. 保育計画・保育実践と振り返り

1	全体的な計画を基に、各クラスで年間の目標を立案し計画的に保育を行っている	B
2	子どもの発達を理解し、その先の見通しを持った保育を工夫している	A
3	配慮が必要な場合は、職員が共通認識を持ちその子に応じた対応をしている	B
4	保育の振り返りを定期的に行い、今後に生かせるようにしている	A

保育の振り返りは、クラス毎に毎日時間を設けており保育に活かせるようにしている。また、ノンコンタクトの時間の充実により、保育の準備が出来るようになってきている。

3. 環境・安全

1	一人一人が安心して過ごせる環境を工夫している	B
2	園の保育方針を基にした、環境構成が整えられている	B
3	職員一人一人が健康・安全に対する認識を共有している	A
4	職員が危機管理意識を常に持ち、緊急時に対応できるようにしている	B

職員会議等で感染症の対策や事故防止に努める為の話し合いをしている。しかし、毎日の昼礼で共有する場面は出来たが実際の現場に繋がっていない部分があると感じたので、園内研修等で実践する場を設けていく。

4. 食育

1	職員が食育の重要性を理解し、季節や年齢に合わせた食育計画を立てている	B
2	栄養士・保育士等が連携し、食育を積極的にすすめている	B
3	食材の安全に配慮した上で、様々な食材を味わえるようにしている	A
4	離乳食やアレルギー除去食などの特別食に配慮している	A

畑で野菜を作っているが、まだ子どもたちが積極的に関われる場にはなっていないように感じる。もっと各保育士が年齢に合わせた食育活動を積極的に行えるようにしていきたい。

5. 職員構成・役割分担・研修

1	職員の仕事や役割を明確にし、連携しながら円滑に保育が進められるよう心がけている	A
2	園内・園外研修の年間計画を立て、実行している	A
3	各職員が保育を深めるための研修を積極的に行っている	A

職員自身が園内研修の内容を考え、行う事で自分の学びたい事が学べていたように感じる。今後は学んだことを、現場に活かしていけるようにしていく。

6. 保護者支援・子育て支援

1	保護者に対し、園の保育内容や子どもの姿がわかるような発信をしている	A
2	保護者の状況等、個人情報への漏えいに気を付けている	A
3	保護者の子育てを支え、子育ての喜びを共感するよう、心掛けている	C
4	地域で子育てをしている親子に配慮し、園児との交流を積極的に進めている	C

ドキュメンテーションで子どもの様子を伝える事の他に、Instagramで保育園の事を発信した事で投稿を楽しみにしてくれている声が聞かれた。もう少し支援センターに遊びに来る親子と行事を共にする等、関りを持てるよう考えていきたい。

7. 小学校や地域社会との連携

1	定期的に地域の保育園や幼稚園・小学校との交流を行っている	C
2	町内会や地域の方との交流を積極的に行っている	A
3	ボランティアや実習生を受け入れる意義を理解し、受け入れる体制が整えられている	A

町内のS型デイサービスに年2回訪問をしたり、町内の運動会に参加する等し交流を積極的にしている。また、中学生の職場体験や中高生の実習等の受け入れ体制は整っている。